OUT THERE Itoshima
志摩園だより

2023.1.31発行
社会福祉法人
志摩会
第78号

福岡県糸島市志摩久家2527番地2
TEL092-328-2121
E-mail shimakai@proof.ocn.ne.jp
http://www.shimaen.or.jp

特別養護老人ホーム志摩園
ショートステイ
デイサービス
ケアプラン
配食サービス

小規模多機能型居宅介護

糸島市志摩地域包括支援センター

地域貢献：オレンジ志縁隊・げんき志縁隊・せいかつ志縁隊・おでかけ志縁隊
まつり志縁隊・よか志縁隊、
たまり場桜野・おこもりカフェ岐志浜

small is beautiful

洋の東西を問わず、
千年前のエッセイにも50年前のそれにも
説かれていた価値。
リアルに存在するこの島をひと言で表現する
にはこの言葉しか浮かびません。
島んちゅのおもてなしの心なんですね

先を照らし、来た道を照らす

理事長　黒澤　明

年末年始を迎えるといつも自分の立っている地点がどこなのかを考えてしまいます。頂上が見えない登山のようなもの。トップが見えないのだから、想像力を駆使して、足元を確保して進むことになるでしょう。今ならドローンを飛ばして先に情報を得たいところです。でも上に行くにしたがって濃霧がたちこめていたらこれも役に立ちません。前進するか、下山するか決断しなければなりません。エピソードが埋まる自分が歩いてきた道は有益に機能するので大切です。

さて、現在の到達地点の状況です。

２０２４（令和６）年度は医療・介護・障害制度のトリプル改革が待っています。人口減少、地域包括ケア、共生型社会等のキーワードを紐解いて、いつ、どこに、どんなくさびを打つか決めていかなければならない時代です。

昨年本会に、初めて設置した経営企画室はこの３月から外国人技能実習生の受入を段取るなど、早くも成果を発揮しています。

さらに大きなトピックが令和４年度の福岡市の地域密着型サービス開設事業者に志摩会が左の応募案件で選定されました。

- **認知症高齢者グループホーム**
- **看護小規模多機能型居宅介護**
- **定期巡回・随時対応型訪問介護看護**

この三事業の同時開業は、志摩会にとって第二の草創期に該当するくらい困難を伴うかもしれません。

先人たちが、私たちが築いてきた志摩会の51年目の一歩が未来へと歴史をつなげます。

そう、職員の皆さん、中島みゆきさんの〝ヘッドライト・テールライト　旅はまだ終わらない〟のです。

11/4　身体拘束ゼロ施設見学者受入

福岡県身体拘束ゼロ作戦推進会議(主管：福岡県保健医療介護部介護保険課)の先導のもと、県内の介護保険施設等の事業所において、サービスの質向上を図るため、身体拘束の廃止に取組む施設の見学会を志摩園で受入しました。県内各圏域事業所から10名の方が参加。

外部のプロフェショナルの皆さんの視点に、新たな気づきをどれだけご提供できたか…、ご利用者の自立支援をベースに志摩園も工夫を重ねます

10/25～26

高校生 インターンシップ受入

就業体験

志摩園は地域や学校との交流も地域貢献の形であると考えています。単に介護サービス事業を行っていれば良いものではなく、地域の個人や団体と関わりを維持しながら地域のお役に立てるよう活動します。そのためにも、日頃から地域の人々や学校とのコミュニケーションをとり、行き来する関係を築くこと大切にしています。今回は県立高校2年生の生徒さんをインターンシップ生として受入できました。

デイサービス

生きがい健康デイ

カンペを見ながらでも皆さんの前で体操をリードできました

機能訓練室

生徒さん感想

- インターンシップの2日間はとても充実していました
- 介護福祉士になりたいので、介護事業所をインターンシップ先に希望しました
- 想像より倍大変だなと思いましたが、余計にこの仕事に進みたいです
- (生きがいデイ)ただ体操するだけでなく、認知症予防や人との交流の機会を作って元気に過ごせる通いの場になっていることがわかりました

特別養護老人ホーム

初めは緊張しましたが、職員の方がお話しのきっかけを作ってくれました

職員のエール

2日間の職業体験でしたが、いろいろなシーンのプログラムを組んでみました。
お二人とも、とても積極的に臨んでいただき、私たち職員も熱が入り、良い刺激を受けたくらいです。ご利用者の皆さんも「もう来ないの？」と名残りを惜しむ声しきり。人生の進路を決める大事な事柄に志摩園が関わらせていただいたことに感謝します。
またお会いできることを楽しみにしています。

令和4年度第2回定時 志摩園入所検討会議

10/20

★要介護度別志摩園（定員130名）入所申込者の推移

（名）

	H26.10.1	制度改定	R2.4.1	R2.10.1	R3.4.1	R3.10.1	R4.4.1	R4.10.1
要介護5	27		17	18	15	17	12	9
要介護4	43		42	37	33	33	36	32
要介護3	48		47	41	42	48	58	53
要介護2	49		15	15	12	15	17	15
要介護1	52		6	5	5	7	6	9
計	219		127	116	107	120	129	118

入所待機場所別介護度(R4.10.1現在)

	在宅	医療機関	老健	特養	G･H	有料	養護	軽費その他
要介護5	2	5	0	2	0	0	0	0
要介護4	8	6	9	2	6	1	0	0
要介護3	14	18	11	0	8	1	0	1
要介護2	7	3	2	0	2	0	1	0
要介護1	6	1	0	0	0	2	0	0
計	37	33	22	4	16	4	1	1

入所申込の受付状況	R4.4～R4.9までに新規入所申込者数　25名
入所状況	R4.4～R4.9までに入所者数 14名　内、特例入所3名
入所辞退数	①在宅生活継続　9名　④ご逝去　15名 ②他施設入所　7名　⑤その他　1名 ③入院継続　4名　計　36名

保険者別待機数		
糸島市	志摩地区	68名
	二丈地区	6名
	前原地区	31名
福岡市他		13名
計		118名

★入所待機者の平均要介護度(R4.9.30現在)　3.14

★直近半年間(R4.4 ～ R4.9末)の要介護1、2の新規入所申込受付は5名、また入所受入実績は3名(共に要介護2)

令和4年度前期入所お申込み業務からの気づき

☐　入所申込時点の待機場所として、老人保健施設入所中の方が減少する傾向があります。一方で、医療機関入院中の方のお申し込みが増えています。

☐　在宅療養中の方も含め、医療的ケアの継続が必要な方のお申込状況は右の表のとおりです。医療的な処置が必要な方の入所もご相談ください。

☐　特別養護老人ホームの役割、機能強化が求められていく気がしています。

(表)

医療的ケア	人数
経鼻経管栄養	1
透析	2
インシュリン注射	1
褥瘡	1
ストーマ処置	2

地域ケア　こりん神在（認知症対応型通所介護）

【こりん日和】

～9:40頃
送迎時間はご利用者の都合に合わせ、できる限り臨機に調整しています

・体温、血圧測定、水分摂取等
・前日の洗濯物たたみ、片付け
・ふれあいノートにご自分で記入

～11:30頃
調理レクを兼ねて、昼食を自分たちで作ります

・水、金はラーメン店に納入する餃子を作ります

昼食

～13:40頃
・午前中の洗濯物干し
・食器拭き、おやつ作り

～14:00頃
・おやつ
・体操

15:00頃～
帰りの送迎準備

17:00頃～
こりんにお泊りする方の夕食準備等

ふれあいノート

餃子の対価は買い物券でご利用者に還元

お出掛け

地域交流

利用者･ご家族コメント（一部改編）

『認知機能や身体機能が一人ずつ違うにも関らず、一人一人の生活をしっかり観て下さり、配慮して下さっていることがふれあいノートで読み取れます。認知症は進行していますが、こりんで過ごしているからこそ元気な状態が保てていると喜んでいます。1日でも長く家族の元で通所を利用しながらの生活を望んでいます。
こりんに数年通っていますが、一度も「行きたくない」といったことがありません。「我が家」のように過ごしているのだと思います』

1/3　初詣

2023年もアクティブに

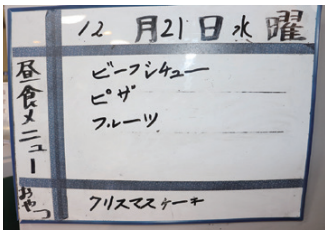
1/18　こりんでふぐ鍋

トラフグの活魚をさばいて…次号へ続く

処理はプロの調理師が

note

⊙お家で、きちんと休養･睡眠をとって頂くため、こりんで過ごす日中はしっかり活動を取入れています
⊙訓練の為の訓練ではなく、食事作りや洗濯物に関る活動など、お家で実用できる生活動作を無理なく維持･再獲得を目標にしています
⊙ご本人の自立を支援するため（本人の）できることを増やす、減らさないよう努めています



手作りケーキ

この日はケーキ作りと昼食づくりが同時進行。
見事な分担作業で時間通り完成。

ブル(真ん中)命中！

OPEN おこもりカフェ岐志浜

おこもりカフェ岐志浜は、向こう3ヶ月ごとの“週替り”メニューを用意して皆様のご来店をお待ちしております。

11月でおこもりカフェ岐志浜は開店7周年を迎えました。ありがとうございます。

第143回　11/5　冬の健康講座

講師 志摩包括
久保保健師

講座の後の健康クイズ優勝者にはプレゼントも。

第144回　11/19　ニュースポーツ体験会

糸島市引津校区スポーツ
推進委員　山崎様のご指導

おこもりカフェ初のダーツと五目お手玉の体験。体も温まり、頭も使って、大変な盛り上がりです

第145回　12/3　ペーパークラフトで　卯

細かい作業は少し苦戦しましたが全員完成です！

第146回　12/17　歳忘れ カラオケ遊び＆ビンゴ大会

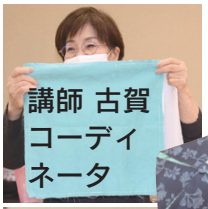
この冬一番の寒い日。でも笑いは元気の秘けつ！

第147回　1/7　絆様　紙芝居・お話し・歌

2部は“大人のクイズ・なぞなぞ”

今年も元気いっぱい、私たちは魅かれてしまいます

第148回　1/21　マイ　ティシュカバー作り


講師 古賀
コーディ
ネータ

皆さん完成です！

11/4 たからんたま　脱穀

はざかけからも良い天気に恵まれ、籾の熟成も順調だったようです。昔ながらの唐箕で振いにかけ、今年の収穫は30kgでした。

さて、今年のメニューは如何に…

11/16

たからんたま　芋ほりコラボ弁当

芋ほり【第二志摩園生きがいデイ教室】

柴田農園さん(志摩小金丸)にご協力いただき、さつまいも収穫作業を企画。デイ教室の日頃の運動成果の賜物か、はたまた昔の杵柄か、皆さんしっかり踏ん張り、手も腰もよく動いていました。

竹皮弁当の蓋を開けるときのワクワク感、何回経験しても新鮮です

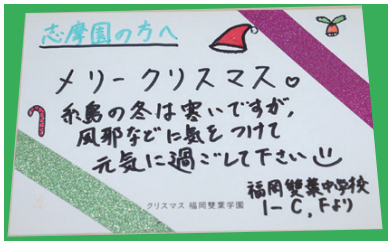
収穫したさつまいもの炊き込み

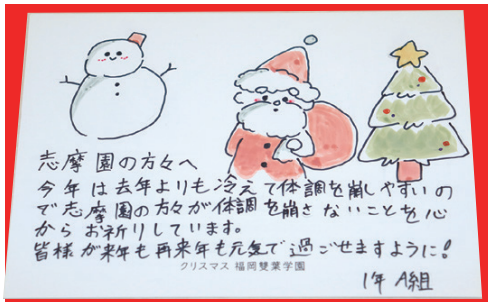
香りがいい味噌汁が食欲を刺激します

今年は凡そ百食のお弁当を作りました。「芋ほりも楽しかったし、お弁当も美味しかったし、満足です」のお声。

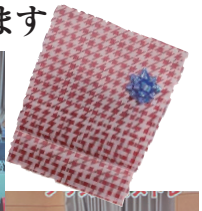
オリーブ油で揚げた串揚げ、超ヘルシー!!

福岡雙葉中学校生徒・教職員の皆様から素敵なカードが届きました





福岡雙葉高校1年生による表紙の作画がデザインされています



志摩園も3年振りの受入を待望していましたが、コロナのため今年も叶いませんでした。

Xmas会当日は、DVDを上映して演奏を楽しみました。吹奏楽部メンバーが奏でるメロディーとご利用者の手拍子でホールはクリスマスムードが最高潮！
戴いたクリスマスカードをじっと読まれる姿も印象的でした。

1/25 with

ミャンマー技能実習生 オンライン交流

志摩園でのスタートは半月遅れの3月中旬になりそうです。8月にお会いした時よりも日本語がさらに上達され、安心しました。
「不安なことより、楽しみの方が大きいです、早く日本に行きたい」と皆さんのお声。
期待値をクリアすべく、私たちも頑張ります！

Info

12月の志摩会全体研修テーマの一本

職員の副業・兼業の扱いについて

個々の法人の働き方改革として、新しい人事管理のトレンドに副業兼業の推進がトピックの一つになりました。
医療・福祉業界では既に3割程度の事業所が副業を認めており、7割は将来的な制度導入を検討中との報告があります。
志摩会では非正規職員に限らず、今後は正規職員の副業等の解禁について研究を始めます。

【編集後記】私はいくつかの深夜帯番組を除いて、連続ドラマは全く見ません。それが鎌倉殿の13人は6月途中から毎週見てしまいました。午後8時台のドラマなど新婚時代、同じく大河の「独眼竜政宗」以来です。
鎌倉殿、シリアスなシーンの中に突然コミカルなやりとりに笑っていいのか戸惑うこともありました。何回か見ているうちに、このドラマはそういうものかとわかったら余計に楽しくなりました。日曜の夜が待ち遠しくて仕方なかったので、今はロス症候みたいなところ。1月からも日曜の夜は走るのを止めて、「どうする家康」を見ることが鎌倉殿の応援になるかな？もう少し余韻を引きずってみようか。
さて、新型コロナウイルス禍も4年目を迎え、国の施策も有事対応から平時へ戻す意図が今次通常国会の予算審議からも見て取れます。
しかし、介護現場の感染対応の困難さは昨年までと変わっていません。ひたすらウイルスの弱毒化による重症化のおそれが払拭されること、あるいは治療法の確立を期待するばかりです。
そうこうしているうちに節分、立春と気分的には春モードを少し意識できるところまで来ましたが、2023年という年、まだよくわからないことも多いのですが、歴史の転換期に差し掛かった気がします。

（A・K）